

利便と効率を実現するICTプラン

～ ICTで絆と活力が実感できるまち、八王子～

(新規事業分)

実行編(22年度版)

平成22年4月

八王子市地域情報化計画

第1章 利便と効率を実現するICTの推進事業

第1節 重点的な取り組み事項

行政サービスの質的向上

(1) 図書館システムの更新

【目標】

図書館システム機器を更新し、安定稼働の確保と利用者サービスの拡充を図ります。

【施策内容】

図書館システム機器を更新し、従来の貸出返却処理・蔵書検索機能の安定稼働を図るとともに、インターネットを活用したレファレンスサービス（資料・情報等の案内）等、双方向の図書館システムとすることにより、地域の情報拠点となるような図書館を目指します。

【事業展開】

個別施策	22年度	23年度	24年度	担当部署等	関連部署等
図書館システムの更新	検討	整備	運用	生涯学習スポーツ部 図書館	各図書館

(2) ホームページにおけるQ&A集の充実

【目標】

市役所に寄せられる「よくある質問と回答」(Q&A集)をホームページで、簡単に参照できるように整備し、市民の利便性向上を図ります。

【施策内容】

行政サービスに関するよくある質問と回答をQ&A形式に編集し、ホームページ上に公開するとともに検索機能を持つことで、市民の利便性向上を図ります。また、全庁でQ&A情報を共有、データベース化することにより、問い合わせ対応の迅速化、サービス均質化を図ります。

【事業展開】

個別施策	22年度	23年度	24年度	担当部署等	関連部署等
ホームページにおけるQ&A集の充実	調査・研究	整備・運用		総務部IT推進室	各部署

情報システムの全体最適化

(1) IT調達の適正化

【目 標】

「情報システム調達ガイドライン」に基づき、IT調達の適正化を図ります。

【施策内容】

21年度に策定した「情報システムの調達ガイドライン」に基づき、IT調達の適正化を図るとともに、共通事項をできるだけ標準化することにより庁内システムの整合性を確保し、競争促進等によるコスト低減や調達の透明性・計画性の向上および公平性の確保を図ります。

【事業展開】

個別施策	22年度	23年度	24年度	担当部署等	関連部署等
IT調達の適正化		実施		総務部IT推進室	各部署

(2) システムの共通化による経費縮減

【目 標】

ネットワーク統合、端末統合及び宛名統合によりシステム共通化を行い、庁内業務の効率化、経費縮減を図ります。

(ア) ネットワーク統合

【施策内容】

21年度に、市のネットワーク統合の第一段階として住民情報系ネットワークと戸籍システムネットワークの統合を実施しました。今後、技術的な調査・分析を行い、セキュリティ対策を施した上、庁内のネットワークについて順次統合し、更なる維持運用管理の効率化、経費縮減を図ります。

【事業展開】

個別施策	22年度	23年度	24年度	担当部署等	関連部署等
ネットワーク統合		調査・研究	実施	総務部IT推進室	各システム所管部署

(イ) 端末統合

【施策内容】

現在、稼動している90のシステムでは、多くは個別システムごとに端末を使用しています。これらの端末を統合し、業務の効率化、経費縮減を図ります。

【事業展開】

個別施策	22年度	23年度	24年度	担当部署等	関連部署等
端末統合	調査・研究		実施	総務部IT推進室	各システム所管部署

(ウ) 共通基盤の整備

【施策内容】

21年度に導入したデータ連携用のサーバ上にデータ連携基盤を構築しました。今後、庁内で活用されているデータを基盤上に格納し、宛名や一部機能の共有化を図り、庁内業務の効率化や経費の縮減を図ります。

【事業展開】

個別施策	22年度	23年度	24年度	担当部署等	関連部署等
共通基盤の整備	調査・研究		実施	総務部IT推進室	各システム所管部署

(3) 最新技術導入の調査・研究

【目標】

業務の効率化、経費縮減を図るため、最新技術の調査・研究を実施します。

【施策内容】

庁内の情報システムの効率化や経費縮減を図るため、情報1台のサーバを複数台のサーバに分割して扱うサーバの仮想化やクラウドコンピューティング等最新技術について調査・研究をしていきます。

【事業展開】

個別施策	22年度	23年度	24年度	担当部署等	関連部署等
最新技術導入の調査・研究	検討・実施			総務部IT推進室	各システム所管部署

地域の課題解決

(1) 企業及び大学との人的ネットワークを活かした地元IT企業の育成

【目 標】

IT企業集積地という地域特性を活かし、市内の企業や大学との人的ネットワークを構築し、地元IT企業の育成と地域産業の活性化を目指します。

【施策内容】

行政の情報システムの構築や運用にあたっては、一般的に大手ベンダーへの依存度が高く、地元IT企業の参入する機会が少ないのが実態です。市内には、多くのIT企業が集積していることから、市内の一般企業や大学との人的ネットワークを活かし、これらのIT企業が行政の情報システムの構築や運用に積極的に参入できる仕組みを構築することで、地元IT企業の育成と地域産業の活性化を図ります。

【事業展開】

個別施策	22年度	23年度	24年度	担当部署等	関連部署等
創造的な人的ネットワークを活かした地元IT企業の育成				総務部IT推進室	産業振興部 産業政策課
	検 討 ・ 実 施				

継続的な取り組み

(1) 校内LANを活用した情報教育の推進

【目 標】

スクールニューディール構想の一つとして、平成21年度に整備された校内LANを有効活用し、情報教育の推進や校務の効率化を図ります。

【施策内容】

校内LANを導入することによって、校内の様々な場所から常時高速インターネットに接続できる環境になり、サーバ上に蓄積された学習資源の学校間共有が可能となりました。今後は、インターネットを用いた調べ学習や、情報機器を活用したわかりやすい授業を推進するとともに、校務用パソコンの増設を行い、校務の効率化を図ります。

【事業展開】

個別施策	22年度	23年度	24年度	担当部署等	関連部署等
情報教育の推進・校務の効率化	実施・運用管理			学校教育部 指導室 施設整備課	総務部IT推進室

(2) 情報セキュリティ対策の充実

平成20年5月に「情報セキュリティ基本方針」の全部改正をしました。改正後は、情報セキュリティ運営委員会を定期的開催し、セキュリティ研修や監査を実施し、保有する個人情報等の管理体制の強化に努めています。

今後、更なる情報セキュリティ対策の充実を図るためには、個人認証やカード認証の基盤整備が必要となることから、全庁的なセキュリティ体制の維持に向け調査研究し、情報セキュリティ対策の水準を高めていきます。

【事業展開】

個別施策	22年度	23年度	24年度	担当部署等	関連部署等
セキュリティに関する最新技術導入の検討	調査・研究	検討・実施		総務部IT推進室	各部署

(3) 体制の強化

基幹システムの開発・運用はIT推進室が担い、その他の情報システムは主に各部署が担当していますが、その際、システムを効率よく運用等していくには、専門性や経験が必要となります。

また、ICTを業務処理の手段として利用するだけでなく、住民サービスの向上や業務の効率化に向け、関係所管と連携しながら業務の見直しを行うことも重要となります。

そこで、これらの課題解決に向け、開発及び保守・運用の経験を蓄積できるしくみづくりを進めるとともに、業務や情報システムに関する知識を習得させるための研修を計画的に推進し、IT部門のスキルアップを図っていきます。

個別施策	22年度	23年度	24年度	担当部署等	関連部署等
スキルアップ計画の策定	計画・策定	実施		総務部IT推進室	—
体制の整備		検討・実施		総務部IT推進室	—